

ありそうでなかった、新しい終活のかたち。
未来思考のはじまりノート。



未来を描く、いまの準備。

不動産終活 はじまりノート



First Step Note



未来を安心にする、初めての一步をあなたへ。

豊かな老後を
迎えたい

家族や
大切な人に
不動産を安心して
引き継ぎたい

相続で
悩んだことが
ある

将来のために
勉強したい

2 はじまりノートは
冊で構成されています。

「不動産終活はじめてノート」は、未来設計のためのサポートツールです。
このノートが、あなたと家族の安心をつくるための「はじめての終活」を
お手伝いいたします。

今こそ、家族のために、地域のために、未来のために、
一步を踏み出しませんか？

はじまりノートで叶える！
安心の見える化



- ・不動産情報が整理され、現状が一目で把握できる
- ・相続や資産整理の問題点が明確になり、解決策が見つかる
- ・家族と将来の不動産の活用や管理について話し合いやすくなる
- ・専門家への相談がスムーズになり、的確なアドバイスを受けやすくなる
- ・定期的に更新していくことで、常に最新の情報を維持できる



更新制の新しい終活！
整理ノート版



ノートの書き方を解説！
テキスト版

テキスト・ノート共通
定価 **1,100** 円(税込)

お求めはこちら>>>



進め方は3ステップ

～内容一例～

Step 1

●●
自分で
作成する

不動産の状況を書き出してみましよう。不明な部分は「わからない」と知ることが重要です。全ての不動産状況が一目で分かり整理しやすくなります。

Step 2

●●
家族と
相談する

自分の思いをまとめたら、家族や相続人と話しをしましょう。未来年表を使ってライフイベントを考えながら、不動産の在り方を考えましょう。

Step 3

●●●
専門家と
考える

専門家に相談しましょう。ご自身が望む終活に向けて問題点を確認し、改善方法を考えます。定期的に専門家とメンテナンスをし、課題に向けて動くことが大切です。



ご利用者の声



所有している不動産のことは大体理解しているつもりでした。でも、いざ書いてみると過去の登記が終わってなかった事が判明したり、先祖代々借りている土地の賃貸借契約書が締結されていないことがわかりました。終活はまだ先だと思っていたのですが、今できることはやれる時にやろうと思えるきっかけになりました。



息子達には、以前から「相続については両親に任せる」と言われていたため、自宅は隣県に住む長男に渡そうと考えていました。高齢になり、いよいよ終活をしようとノートを記入し、お盆に帰省した際に話をすると、長男からは実家はいらないとと言われてしまいました。逆に次男は将来地元に戻りたいとのことで、不動産の行末を家族で話すきっかけとなりました。大切な自宅をきちんと引き継ぐことができそうで、安心した老後を送っています。

専門家からのご意見

認定不動産終活士

ご相談の際、こちらのノートに記入していただいていると、非常にご相談がスムーズに進みます。どの専門家に繋ぐことがベストか、また引き継いだ専門家も話の全体像を掴みやすいので大変有り難いと言っています。

本人と家族の意向を書く欄があり、相談者以外の相続人の気持ちも想像することができます。ご相談者が望む終活に向けて、私たちがアドバイスする際に大変役立っています。

税理士

いざ相続が発生した際に「誰も聞いたことがない不動産を実は所有していた」ということが判明することがあります。複数の共有者がいたり、すでに所有者が不在だったりすると、その後の手続きで大変苦労されます。

はじまりノートに記入することで、誰が見ても資産がわかりやすく、必要な情報が記されているので大変助かります。

ご自身の把握・整理のためにも、定期的に見直すといいですね。

宅地建物取引士

このノートの優れている点は、所有不動産の全体を把握しながら提案ができる点です。不動産はバランスが大切です。何か一つが良くても、トータルみると「負債産」になってしまうケースもあります。

所有者本人だけでなく、家族と一緒に考える時間を持つことで、将来的に起こりうるリスクについても話し合いながら進めることができ、納得感を持ち進むことができます。漠然と焦っている方は、まずノートを書いてみてください。



お問い合わせはこちらから>>>

不動産終活の専門家

「認定不動産終活士」「法人会員」へ

ご相談を希望される方は、不動産終活支援機構へご相談ください。



もっと詳しく学んでみたい方は…

不動産終活アドバイザー
不動産終活士

不動産終活支援機構

で検索!

年に2回WEBで資格取得ができます!